

世界の経済的中心都市として名を馳せた自由都市ハンブルク都市景観

ドイツ 1689年 ハンブルク都市景観 10ダカット金貨 MS63PL

【発行枚数】 不明 (RR=極めて希少) 【サイズ】 50.31mm/34.82g 【希少性】 ★★★★★

【ご案内価格】 34,000,000円 (税込)



自由ハンザ都市ハンブルク (Freie und Hansestadt Hamburg)



北にデンマーク、西にオランダを望むドイツ北部の都市。人口は184万人、ドイツで2番目となる経済の中心地。ハンザとは中世ヨーロッパで結束された「ハンザ同盟」の事であり、都市と都市で同盟を結び経済・文化の発展に貢献した。主なハンザ同盟国はハンブルクの他にドルトムント、ミュンスター、ストックホルム等がある。

ハンブルクの始まりは6世紀頃にエルベ川とアルスター川が交わる土地にザクセン族によって作られた小さな貿易拠点であった。1300年代になるとダイヒ通りという大きな商業の通りが完成し、名実共に経済の中心地になる。

15世紀になるとスペイン、ポルトガル、さらに神聖ローマ帝国と敵対していた英国とも独自に経済的交流を深め、世界都市へと変貌を遂げた。ドイツの人口20% (約800万人) が死亡し、人類史上最も悲惨な戦争と呼ばれる三十年戦争 (1618-48) ではハンブルクをぐるりと囲んだ巨大な防壁のおかげでほぼ無償のまま終戦を迎えたという。

18世紀になると「ハンザの醸造所」と呼ばれ、ビールやコーヒー、タバコの生産で盛り上がった。この時期にできたのが「コーヒーハウス」と呼ばれる集会所で、国内外の商人や外交官が情報交換をする取引所になった。



中世から国内外の商人で賑わったハンブルク。ザンクトパウリ地区にあるレーパーバーン通りは「最も罪深い1マイル」と呼ばれ、ストリップ劇場や売春宿などが立ち並んだ。

第二次世界大戦では「ドイツ文化と家庭を破壊する街」として弾圧されたが、終戦後に活気を取り戻す。

デビュー前のビートルズやブラックサバスがライブを行ったパブも健在している。

יהוה

テトラグラマトン

神の名を表す「神聖四文字」。
 なんとその発音は未だに解明されておらず、
 「エホバ」と読むのが正しいと一般的に言わ
 れている。
 イスラム教の絶対神「アッラー」と同一神と
 される。



神聖ローマ帝国の時代から世界の経済中心地
 であったハンブルク。
 当時から巨大な教会が存在していた事がコイ
 ンのデザインによって明らかになる。

表面：上空に神の名を示す神聖四文字（テトラドラクマトン）
 エルベ川を行きかう商船とハンブルク港 SUB UMBRA ALARUM TUARUM（我等は主の翼の下に）



盾を持つ守護精霊ゲニウス
 当時の人々は科学で解明で
 けない事は精霊の仕業だと
 考えていた。



ヴェネツィア



アムステルダム



ハンブルク



ニュルンベルク

裏面：当時の金融中心地であった都市の紋章が描かれた盾
 12時から時計回りにヴェネツィア、ハンブルク、ニュルンベルク、アムステルダム
 BANCHORUM IN EUROPA BONO CUM DEO ERECTORUM MEMORIA MDCLXXXIX
 （世界最大の金融都市は主と共にあらん 1789年）

Fritz Rudolf Künker GmbH & Co. KG > Auction 427

Auction date: 7 October 2025

Lot number: 643

[Save this lot](#)

Price realized: 120,000 EUR (Approx. 139,958 USD / 104,199 GBP / 111,700 CHF)

[Jump to this lot in the auction](#)

[Show lots with similar descriptions](#)

Lot description:

HAMBURG

STADT Bankportugalöser zu 10 Dukaten 1689, von J. Reteke, auf die großen europäischen Bankstädte Amsterdam, Hamburg, Nürnberg und Venedig. SUB UMBRA ALARUM TUARUM Stadtansicht mit dem Hafen, im Vordergrund zahlreiche Schiffe, oben strahlender Name Jehovas in Wolken, im Abschnitt verzierte Kartusche darin HAMBURG, zu den Seiten die Signatur I - R (Johann Reteke, Stempelschneider in Hamburg 1664-1720)/(Verzierung) BANCHORUM IN EUROPA BONO CUM DEO ERECTORUM MEMORIA M DC LXXXIX Die Wappenschilder der vier



オークション落札実績 (落札価格/日本円落札価格+手数料)

2025.10 ドイツ@EUR120,000/29,211,000円 (MS63PL=同グレード、別個体)

1689年、ヨーロッパの金融覇権を担ったアムステルダム・ハンブルク・ニュルンベルク・ヴェネツィアの四都市。彼らの連帯と神の加護を象徴する荘厳な10ダカット大型金メダルがここに現存する。

放射光の下、経済都市ハンブルクの港風景が緻密に描かれた表面と、4銀行都市の紋章を配した裏面は芸術と信仰、経済力の融合を物語る。鑄造責任者ヨハン・レテケによる作品であり、鑑定はNGC MS63PL (Prooflike)。しかもこのグレードは世界でわずか2枚しか存在しない、まさにトップクラスのプレミアム個体である。特別な贈答用にのみ発行された10ダカットの重量とプルーフライクの輝きを兼ね備えたものはごく稀である。

世界中のトップコレクター・投資家の注目を集めたのも頷ける。歴史性・宗教性・造形美・希少性・そして鑑定グレード——すべての面で完成された「欧州近世大型金貨」の頂点と言える一枚である。

2025年10月にドイツ最大のオークション会社「KUNKER」において同グレードがEUR120,000で落札されている。この結果にオークション手数料、消費税、業者手数料などを含めると国内で入手できる価格は約36,000,000円となる。これを考慮すると今回のご案内価格34,000,000円は市場価格を大幅に下回っているとお考えいただける1枚。

鑑定枚数表

鑑定会社	タイプ	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	MSPL									1	5	3	9
PCGS トータル枚数		0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	3	9
NGC	MSPL				2								2
NGC トータル枚数		0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
鑑定会社2社の合計		0	0	0	2	0	0	0	0	1	5	3	11

処女王ベスの戴冠式の様子を描いた金貨

イギリス 1592-95年 エリザベス1世 ソブリン金貨 MS61
【発行枚数】不明【サイズ】38.00mm/15.50g【希少性】★★★★★
【ご案内価格】28,000,000円（税込）



表面：襷襟（ひだえり、ラッフルとも）を付けたエリザベス1世の肖像
ELIZABETH D G ANG FRA ET HIB REGINA
（神の恩寵たるエリザベス、イングランド、フランスならびにアイルランドの女王）

裏面：エリザベス1世の紋章が刻印された盾と王冠（右下図参照）
SCVTVM FIDEI PROTEGET EAM ER（信仰の盾が女王を護らん）

エリザベス1世 (Elizabeth I)

在位：1558年11月17日 - 1603年3月24日
生没：1533年9月7日 - 1603年3月24日（69歳没）

即位当時はまだスコットランド併合前でもあり、大陸から離れた島国「イングランド王国」の女王であったエリザベス1世。

1558年にアルマダ海戦（VSスペイン・ポルトガル）にて「無敵艦隊」として恐れられたスペインを破り、王国をヨーロッパ大陸の大国と肩を並べる存在に成長させた。

彼女の統治した時代はシェイクスピアやエドモンド・スペンサー（ウナとライオンのデザインの元となっている小説「妖精の女王」の著者）が活躍、文化面においても重要な時代を迎えている。

その一方で土地を無くした農民が都市に流れ込み、国民の間で貧富の差が大きくなった為、1601年に救貧法（Poor Law）を制定。働くことのできない老人や障害者には生活援助を、働く能力のある市民には羊毛や鉄などを与え就労させた。

これらの功績から約100年後に女王となるアン、240年後のヴィクトリアと共に「英国は女王の治世に栄える」と呼ばれるようになる。

アンティークコインだけではなく、世界の歴史において最も重要な女王であるエリザベス1世。彼女の金貨は複数枚発行されているが、こちらは最もポピュラーなタイプの1ポンド金貨。迫力のある横顔が特徴であり、400年以上前でAU53という高グレードである。



Elizabeth I in coronation (エリザベス1世の戴冠式)

1559年1月15日に行われた戴冠式の様子を描いた名画。
右手には「アフリカの星」というダイヤが530カラットも付いた王笏（セプター）、左手に宝珠（球体＝地球を意味し、それを手にする事で地上全体を統べるという意味合いがある）を持つ。
伝統的なチューダー・ローズの柄があしらわれたマントはオコジョの毛皮で出来ている。
「オコジョは毛皮が汚れる位なら死を選ぶ」という言い伝えから、中世ヨーロッパで純白の象徴として貴族に愛された。

この戴冠式の後の議会でエリザベス1世は「私はイングランド王国と結婚し、処女のまま死を迎える」と宣言している。



Lot 1575

Watch this lot

Starting price: 25 000 CHF

Price realized: 100 000 CHF

Find similar lots

Share this lot: [icon]

SINCONA BRITISH COLLECTION – PART 4. GREAT BRITAIN. ELIZABETH I. 1558-1603.

Fine Sovereign n. d. (1592-1595), Tower Mint. Sixth issue. Mintmark "tun". 15.50 g. Spink 2529. Schneider coll. 783. Fr. 209. Selten, besonders in dieser Erhaltung / Rare, especially in this condition. NGC MS61.

オークション落札実績 (落札価格/日本円落札価格+手数料+輸入消費税)
2023.5 スイス@CHF100,000/26,600,000円 (MS61)

エリザベス1世 ソブリン金貨 MS61 : 至高の資産性

イギリス史上最高のアイコン、エリザベス1世。その治世を象徴する「ソブリン金貨」において、MS (未使用) グレードの存在はもはや奇跡とも言える。

市場動向に見る価格の妥当性

2023年5月のスイス・オークションにおいて、同グレードが約26,600,000円 (100,000 CHF) で落札された。今回の販売価格 28,000,000円 は当時の記録を更新する設定だが、これこそが世界的なアンティークコイン需要の過熱と、英国金貨の資産価値上昇を物語っている。

他にMSクラスの出現実績が一切存在しない現状、一度市場から消えれば次回の案内時には30,000,000円を突破することが確実視される。今この価格で確保できること自体が、次なる高値を先取りする戦略的な選択となる。

唯一無二の希少性と人気

本実績以外にMSクラスの出現実績は存在せず、鑑定枚数表でもその絶対的な少なさが際立っている。「イングランドと結婚した」と称される女王の威厳ある横顔は、400年の時を経てもなお色褪せない芸術品だ。

結論

歴史的権威、極限のグレード、そして右肩上がりの市場性。これらを兼ね備えた本貨は、ポートフォリオの中核を担い、次世代へ継承すべき最高峰の実物資産である。

鑑定枚数表

鑑定会社	タイプ	50	53	55	58	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	MS	1		1	1												3
PCGS トータル枚数		1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
NGC	MS		1	3	1		1	1	1								8
NGC トータル枚数		0	1	3	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	8
鑑定会社2社の合計		1	1	4	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	11

大英帝国統治によって発展を遂げたインドの金貨

イギリス領インド 1835年C ウィリアム4世 2モハール金貨 PF66
 【発行枚数】不明【サイズ】31.00mm/23.32g
 【希少性】★★★★★
 【ご案内価格】15,600,000円(税込)



表面：ウィリアム4世の横顔と首元にR.S（造幣局局長ロバート・サンダースのイニシャル）
 WILLIAM III, KING 1835（国王ウィリアム4世、1835年）

裏面：インドの象徴であるライオンとヤシの木
 EAST INDIA COMPANY（東インド会社）TWO MOHUR（2モハール）
 下部にペルシャ文字で2アシュラフィ（2モハール）

ウィリアム4世 (William IV)

在位：1830年6月26日 - 1837年6月20日
 生没：1765年8月21日 - 1837年6月20日（71歳没）

「船乗り王」が遺した、飾らぬ威厳

1830年、65歳という高齢で即位したウィリアム4世。派手好みの兄王ジョージ4世とは対照的に、質素を愛し、護衛もつけずにパプで市民と語らうその姿は「船乗り王 (Sailor King)」として国民に深く愛された。この金貨に刻まれた彼の肖像には、虚飾を排した実直な王の風格と、大英帝国が最も繁栄を極めた時代の自信が漲っている。

伝説の彫刻家ウィリアム・ワイオンの最高傑作

本貨の価値を決定づけるのは、19世紀最高、否、貨幣史上最最高の彫刻家ウィリアム・ワイオンの筆致だ。

表面：ワイオン特有の写実的かつ柔らかな毛髪表現は、ウィリアム4世の人間性をそのまま金貨に定着させている。
 裏面：「ライオンとヤシの木」の意匠は、かの「ウナとライオン」に匹敵する、あるいはそれを凌駕する密度を誇る。風にそよぐヤシの葉の細かな枝ぶり、そしてライオンの毛並み一本に至るまで、PF66という極上の状態

「東のウナとライオン」を手にする好機

東インド会社が発行したこの2モハール金貨は、単なる通貨ではない。歴史的権威、美術的完成度、そして圧倒的な希少性が融合した「持ち歩ける芸術品」である。市場では「ライオンとヤシの木」の知名度が急速に高まっており、その資産性は疑いようがない。ワイオンの署名が刻まれたこの一枚を手にする事は、大英帝国の黄金時代そのものを所有することと同義である。



イギリス領インド (British India)

正式名称は「イギリス領インド帝国」
 1858年にそれまで実質インドを支配していたイギリスの国家事業「イギリスインド会社」を解散し、国としてインドを支配する事となった。

1877年以降は大英帝国君主がインドの君主も兼ねる事となり、完全にイギリスの支配下に置かれた。初代のヴィクトリア女王（1877年）から4代目のジョージ6世（1947年）まで70年の植民地支配が始まるのであった。

帝国の支配下に置かれたインドではそれまでの風習であったカースト制度の見直しや女性差別の撤廃など、数百年続いた悪しき習慣をたった数十年で近代的な物に変化させたのであった。

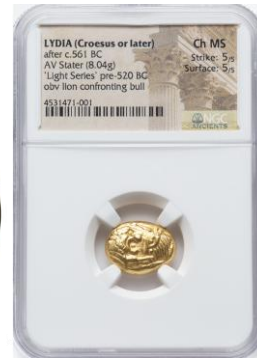
カースト制度の下では生まれた身分によって就ける職業が決まっていた。また大英帝国統治以前のインド人女性には相続権がなく、結婚の権利も生涯で1度だけであった。

オークション落札実績（落札価格/日本円落札価格+手数料+輸入消費税）
 2021.11 スイス@CHF100,000/18,700,000円 (PF66UCAM)
 鑑定枚数表

鑑定会社	タイプ	40	45	50	53	55	58	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	PR					3	9	0	9	11		5	1	3	1				42
PCGS	トータル枚数	0	0	0	0	3	9	0	9	11	0	5	1	3	1	0	0	0	42
NGC	PF							1	1		4	1	2	2	1				12
NGC	トータル枚数	0	0	0	0	0	0	1	1	0	4	1	2	2	1	0	0	0	12
鑑定会社2社の合計		0	0	0	0	3	9	1	10	11	4	6	3	5	2	0	0	0	54

貨幣の歴史が始まった世界最古の金貨

古代リディア 561-546BC クロイソス王 スターテル金貨 Light Series Ch MS Strike: 5/5 Surface: 5/5
【発行枚数】不明【サイズ】16.00mm/8.04g【希少性】★★★★☆
【ご案内価格】21,000,000円（税込）



表面：左側にライオン（王の権力）、右側に牛（王の富）の刻印。太陽と月を表したという説もある。
裏面：インキューズ（表面に浮き彫りにされた意匠がそのまま裏面に凹んで打刻されている、古代金貨によく見られる打刻）

最も古く、最もロマンがつまったコイン

ある日、強欲な王様であったミダスは神に頼み込み自らが触った物を全て金にする力が欲しいと頼み込んだ。力を手に入れたミダスは大変喜んだが、食べ物や飲み物、拳句の果てに娘も金になってしまった事からこの力が破滅の元である事に気付く。

その後「パクトロス川で罪と罰を洗い流せ」という神の助言通り、パクトロス川で手を洗った時に出来た金で作られたのがこのリディア金貨だと言われている。獅子は権力、雄牛は富を象徴し、今でも英語圏では大富豪を意味する言葉として“Rich as Croesus”という言い回しが残っている。その希少性から大英博物館によって“A History of the World in 100 Objects”（世界の歴史的展示物100選）にも選出されている。

このミダスは童話「王様の耳はロバの耳」でロバの耳になってしまった王でもある。



2000年以上経った現代においても、ライオンと獅子は人気のデザインである



陶器に描かれたクロイソス（ルーブル美術館、紀元前500年）



金の銅像と化したミダスの娘（ナサニエル・ホーソン、1893年）

A history of the world in 100 objects: The coins of Croesus

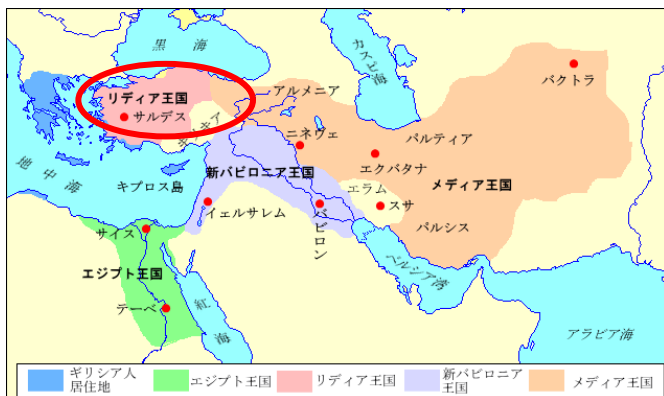
▶ The coins, which date back to 550BC, signify the beginning of the story of money as we know it.



リディア王国 (Lydia Kingdom)

700～546BCに小アジア（現在のトルコ）西部に存在した王国。小アジア西部のエーゲ海に面した地域を支配していた。

600BC頃のクロイソス王統治時代に全盛期となり、巨大なアルテミス神殿を建造した。エーゲ海に面したイオニア地方にも隣接していた事から商業が発達し、700BCに世界初の貨幣を使用した。



クロイソス王 (King Croesus)

在位：紀元前560年頃 - 紀元前547年頃
生没：紀元前595年 - 紀元前547年頃

紀元前700年頃から続いた小アジア（現在のトルコ）西部に存在したリディア王国最後の王、クロイソス。莫大な富を持つ王として知られており、彼の名はギリシャ語で「富のある者」という意味となった。この時代のリディア王国は最盛期となり、巨大な神殿を建築しエーゲ海に面した隣国とも商売が盛んに行われた。

最終的に世界一の富を持つ事になるクロイソスだが、隣国ペルシャ帝国との戦争で首都サルデイスを攻略されリディア王国は滅亡する事となる。クロイソス自身は紀元前547年にペルシャ帝国の捕虜になった所まで歴史に名を残すが、いつ・どこで・どのように死亡したかは未だに不明である。





Classical Numismatic Group > Triton XXIX

Lot number: 258

Price realized: 82,500 USD (Approx. 70,628 EUR / 61,223 GBP / 65,695 CHF)

Lot description:

KINGS of LYDIA. Kroisos. 2nd quarter 6th century-547/30 BC. AV Stater (15mm, 8.07 g). Light standard. Sardes mint. Confronted foreparts of lion and bull / Two incuse squares. Berk 3; Kurth G51; SNG von Aulock 2875; BMC 31; Boston MFA 2073; Gulbenkian 757. In NGC encapsulation 8558417-001, graded Ch MS, Strike: 5/5, Surface: 5/5. A spectacular example of this famous coinage.

Estimate: 30000 USD

Auction date: 13 January 2026

Save this lot

Jump to this lot in the auction

Show lots with similar descriptions

IMAGE SEARCH (BETA)

PEDIGREE SEARCH (BETA)



オークション落札実績

(落札価格/日本円落札価格+手数料+輸入消費税)
2026.1 アメリカ@\$82,500/21,400,000円 (Ch MS)

古代リディアクロイソス王スターテル金貨：至高の資産性

人類史における経済活動の原点、世界最古の金貨。リディア王国のクロイソス王が鑄造したこのスターテル金貨は、単なるアンティークコインの枠を超え、全貨幣の起点となる絶対的な歴史遺産だ。

明確な価格の優位性

直近2026年1月の米国オークションにおいて、同等グレードが約21,400,000円（\$82,500）で落札された。

対して今回の販売価格 21,000,000円 は、最新の国際基準価格を確実に下回る。古代金貨の相場が力強い上昇基調にある中、オークション実績以下の価格で入手できる機会は極めて稀であり、市場の隙を突く戦略的なオファーと言える。

際立つ希少性と人気

2500年以上の時を経た最初期の打刻貨幣でありながら、Ch MS Strike5/5、Surface5/5という驚異的な状態を獲得している。権力と多産の象徴である「牡牛と雄牛」の意匠がこれほど力強く鮮明に残存している個体は、トップコレクターや富裕層が探し求める極上品だ。

結論

資産としての絶対軸「貨幣の起源」という揺るぎない歴史的権威、奇跡的な保存状態、そして直近オークション実績を下回るという確たる事実。これらの条件を完璧に備えた本貨は、ポートフォリオの中核を担い、次世代へ受け継ぐべき究極の実物資産である。

鑑定枚数表（現代コインの鑑定基準）

鑑定会社	グレード	VG(8-10)	F(12)	CH F(15)	VF(20-25)	CH VF(30-35)	XF(40)	CH XF(45)	AU(50-53)	CH AU(55-58)	MS(60-62)	CH MS(63-64)	GEM MS(65-70)	TOTAL
NGC	BASE			1	3	20	18	27	27	28	13	10	6	153
	★				1	2	1	1	10	9	4	3	2	33
	トータル枚数	0	0	1	4	22	19	28	37	37	17	13	8	186

貨幣の歴史が始まった世界最古の金貨

古代リディア 561-546BC クロイソス王 スターテル金貨 Heavy Series MS Strike: 5/5 Surface: 5/5
【発行枚数】 不明【サイズ】 18.00mm/10.77g【希少性】 ★★★★★☆
【ご案内価格】 24,800,000円 (税込)



表面：左側にライオン（王の権力）、右側に牛（王の富）の刻印。太陽と月を表したという説もある。
裏面：インキューズ（表面に浮き彫りにされた意匠がそのまま裏面に凹んで打刻されている、古代金貨によく見られる打刻）

最も古く、最もロマンがつまったコイン

ある日、強欲な王様であったミダスは神に頼み込み自らが触った物を全て金にする力が欲しいと頼み込んだ。力を手に入れたミダスは大変喜んだが、食べ物や飲み物、拳句の果てに娘も金になってしまった事からこの力が破滅の元である事に気付く。

その後「パクトロス川で罪と罰を洗い流せ」という神の助言通り、パクトロス川で手を洗った時に出来た金で作られたのがこのリディア金貨だと言われている。獅子は権力、雄牛は富を象徴し、今でも英語圏では大富豪を意味する言葉として“Rich as Croesus”という言い回しが残っている。その希少性から大英博物館によって“A History of the World in 100 Objects”（世界の歴史的展示物100選）にも選出されている。

このミダスは童話「王様の耳はロバの耳」でロバの耳になってしまった王でもある。



2000年以上経った現代においても、ライオンと獅子は人気のデザインである



陶器に描かれたクロイソス（ルーブル美術館、紀元前500年）



金の銅像と化したミダスの娘（ナサニエル・ホーソン、1893年）

A history of the world in 100 objects: The coins of Croesus

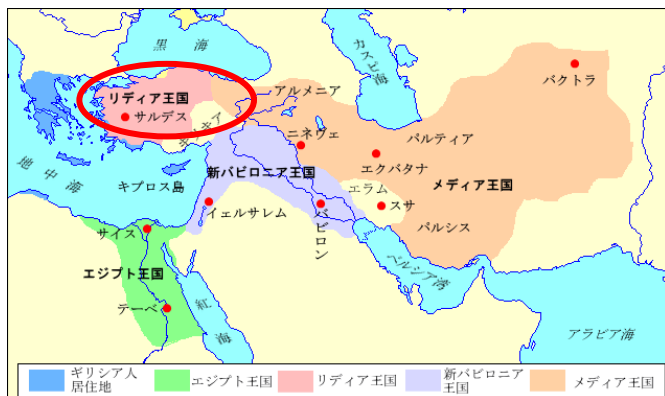
▶ The coins, which date back to 550BC, signify the beginning of the story of money as we know it.



リディア王国 (Lydia Kingdom)

700～546BCに小アジア（現在のトルコ）西部に存在した王国。小アジア西部のエーゲ海に面した地域を支配していた。

600BC頃のクロイソス王統治時代に全盛期となり、巨大なアルテミス神殿を建造した。エーゲ海に面したイオニア地方にも隣接していた事から商業が発達し、700BCに世界初の貨幣を使用した。



クロイソス王 (King Croesus)

在位：紀元前560年頃 - 紀元前547年頃
生没：紀元前595年 - 紀元前547年頃

紀元前700年頃から続いた小アジア（現在のトルコ）西部に存在したリディア王国最後の王、クロイソス。莫大な富を持つ王として知られており、彼の名はギリシャ語で「富のある者」という意味となった。この時代のリディア王国は最盛期となり、巨大な神殿を建築しエーゲ海に面した隣国とも商売が盛んに行われた。

最終的に世界一の富を持つ事になるクロイソスだが、隣国ペルシャ帝国との戦争で首都サルデイスを攻略されリディア王国は滅亡する事となる。クロイソス自身は紀元前547年にペルシャ帝国の捕虜になった所まで歴史に名を残すが、いつ・どこで・どのように死亡したかは未だに不明である。





Heritage World Coin Auctions > NYINC Signature Sale 3129

Lot number: 33034

Price realized: 75,000 USD (Approx. 64,433 EUR / 55,890 GBP / 60,083 CHF)

Lot description:

Ancients
LYDIAN KINGDOM. Croesus (561-546 BC). AV stater (15mm, 8.09 gm). NGC Choice MS 5/5 - 5/5. Croeseid "light" standard, Sardes, ca. 546-521 BC. Confronted foreparts of lion right (on left) and bull left (on right), each with outstretched foreleg / Two square punches of unequal size, side by side, with irregular interior surfaces. Boston MFA 2077. Carradice 8-9. Guldencian 757-758. The firm strike on this later issue of Croesus displays a more abstract style than its earlier heavy standard counterparts.

From The Cambridge Collection. www.HA.com/TexasAuctioneerLicenseNotice

Auction date: 12 January 2026

Save this lot

Jump to this lot in the auction

Show lots with similar descriptions

IMAGE SEARCH (BETA)

PEDIGREE SEARCH (BETA)



オークション落札実績

(落札価格/日本円落札価格+手数料+輸入消費税)
2026.1 アメリカ@\$75,000/19,711,000円 (Ch MS、Lightシリーズ)

古代リディア クロイソス王 スターテル金貨 Heavy Series : 資産性

人類史における経済活動の原点、「世界最古の金貨」。リディア王国のクロイソス王が鑄造したこのスターテル金貨は、単なるアンティークコインの枠を超え、全貨幣の起点となる絶対的な歴史遺産だ。

市場実績にみる価格の妥当性

2026年1月の米国オークションにおいて、標準的な「Lightシリーズ (8.09g)」のCh MSが約19,711,000円 (75,000ドル) で落札された。対して本品は、より希少で重量のある「Heavyシリーズ (10.77g)」だ。金含有量にして約33%も上回り、市場価値が格段に高いHeavyシリーズが24,800,000円での案内となる。最新の国際相場を鑑みれば、この価格設定は極めて妥当であり、将来的な上昇余地を十分に含んだ魅力的な提案と言える。

Heavyシリーズが持つ格別の希少性

貨幣史において最古に鑄造された当金貨のHeavyシリーズは、後年の普及版であるLightシリーズに比べ、現存数が著しく少ない。2500年以上前の打刻でありながら、「MS、Strike5/5、Surface5/5」という最高クラスの評価を維持している点は驚異的だ。王の権威を示す牡牛と富を象徴する雄牛がこれほど鮮明な力強さで残存している個体は、世界中の投資家が最終的に行き着く至宝だ。

結論

資産としての絶対軸「貨幣の起源」という揺るぎない歴史的地位、Heavyシリーズ特有の希少性、そして5/5の満点評価。これらの条件を完璧に満たす本貨は、ポートフォリオの中核を担い、次世代へ受け継ぐべき最高峰の実物資産である。

鑑定枚数表 (現代コインの鑑定基準)

Table with 14 columns: 鑑定会社, グレード, VG(8-10), F(12), CH F(15), VF(20-25), CH VF(30-35), XF(40), CH XF(45), AU(50-53), CH AU(55-58), MS(60-62), CH MS(63-64), GEM MS(65-70), TOTAL. Row 1: NGC, BASE, 1, 3, 20, 18, 27, 28, 13, 10, 6, 153. Row 2: NGC, ★, 1, 2, 1, 1, 10, 9, 4, 3, 2, 33. Row 3: NGC, トータル枚数, 0, 0, 1, 4, 22, 19, 28, 37, 37, 17, 13, 8, 186.



古代コイン鑑定解説

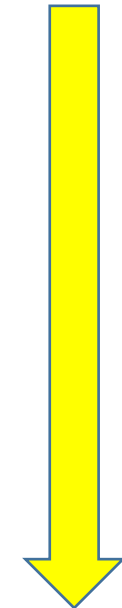
古代コイングレード
この等級の後にStrikeと
Surfaceを5点満点で表記

正式名称

現代コイン (0~70) の内どれに相当するか

GRADE ABBREVIATION	GRADE	SHELDON SCALE EQUIVALENT
PR	Poor	1
FA	Fair	2
AG	About Good	3
G	Good	4-6
VG	Very Good	8-10
F	Fine	12
Ch F	Choice Fine	15
VF	Very Fine	20-25
Ch VF	Choice Very Fine	30-35
XF	Extremely Fine	40
Ch XF	Choice Extremely Fine	45
AU	About Uncirculated	50-53
Ch AU	Choice About Uncirculated	55-58
MS	Mint State	60-62
Ch MS	Choice Mint State	63-64
Gem MS	Gem Mint State	65-70

低グレード



高グレード

【古代コインスラブ】
グレード+打刻と傷を5段階で採点
さらに状態の良い物はFine Style、★等を追加

【現代コインスラブ】
グレード+数字+輝きの度合いによってCAMEOを
付けて採点。さらに状態の良い物は+、★等を追加

